

# 野菜の苗セット 島オクラ1ポット ミニトマト1ポット トウガラシ1ポット 3ポットセット (生産者 やさいらんど湘南)

## オクラ【島の唄】若草ポット

### <特性>

早生で暑さに強く、たくさん収穫ができる丸鞠オクラ  
おおきくなてもスジが入りにくく、軟らかいので食感が良い



### <畠の準備・定植・肥料>

うね幅70cm、株間25cm程度で、定植します。  
定植(直まき)の2週間以上前までに苦土石灰を散布して耕します  
1週間前に堆肥と元肥を施してよく耕し、畝を作ります  
保温と雑草防止のため黒ポリマルチをします

### <管理のポイント>

追肥は開花が始まった頃から10日～2週間ごとに行います。  
収穫が始まってから、風通しをよくするために、  
収穫した節と直下の葉1～2枚を残し、それより下の葉は摘除します  
側枝が出てきたら放任とします

### <収穫>

開花後3～4日くらいで5～8cmくらいの若サヤを収穫するのがよいでしょう  
手で触って軟らかいうちに収穫しましょう。  
使用農薬:散布なし

## ミニトマト【キャロルスター】赤ポット

### <特性>

果皮が薄く、果肉が厚く、裂果に強い。高糖度で肉質のよいミニトマト。  
高温条件下でも安定して生育し、高品質の果実が収穫できるミニトマト。

### <管理のポイント>

トマトは1本仕立てが基本になります。花房の下の旺盛なわき芽は、  
早くつみ取りましょう。  
最終収穫段の蕾が見えたたら、その上の本葉2枚を残して摘芯します。  
梅雨時には排水を図り、梅雨明け後は敷き藁を増やすなどして、  
水分管理に注意しましょう。  
生育のようすを見ながら、株の周りに追肥します。



### <収穫>

開花後、約50日ぐらいを目安にヘタの周りまで  
真っ赤に完熟したミニトマトを収穫します  
ヘタの部分が反り返ったら収穫適期です

使用農薬:スピロテトラマト、シアントラニリプロール、TPN、スピネトラム、  
エマメクチン安息香酸塩、ニテンピラム、フルキサメタミド、シモキサニル・ファモキサトン

各1回 敷布

## トウガラシ【ゲキカラ】水色ポット

### <特性>

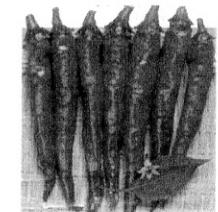
果長約12cm、曲がり少なく辛味は青とうのうちからあり、  
さらに赤とうになるとその辛味を増し、激辛となる辛味の利用期間が長い

### <管理のポイント>

整枝は、主枝の1番花が咲いてから、その下から出る勢いのよい側枝  
2～3本を残し、主枝と共に3～4本仕立てにします。  
トウガラシの枝は弱いので、仕立てた各枝には必ず支柱をしましょう。  
定植後2～3週間たった頃に1回目の追肥を行い、その後2～3週間おきに追肥します。

### <収穫>

赤く熟した果実を最初は1果ずつ摘み取り、その後全体が赤くなったら  
株ごと引き抜き、風通しのよい日陰で2カ月ほど乾燥させます。



使用農薬:スピロテトラマト、ニテンピラム、ペルメトリソ  
各1回 敷布